

正職員・設備管理担当者（電気技師・ボイラー技士・助手）

仕事の内容

施設管理部門の職員として、院内設備の定期点検・修繕などを担当

★教育プログラムあり！未経験から成長できます。

●具体的には

☆年間計画に基づく定期点検や不具合の出た機械の修繕が基本

☆電源設備・受変電設備・空調、衛生設備・熱源設備などの施設設備を担当。

☆施設の建て替え工事や保全工事のため、外部業者の進行管理も発生します。

●仕事のやりがい

医師や看護師をはじめとした他職種の職員と相談しながら「あそこをいつ直そう」「ここが調子悪いから見てほしい」など 外部スタッフではなく同じ職員としてベテラン職員と共に病院の運営を支えていくやりがいがあります。

●10年かけて1人前に育てます

例）電気技師の場合

▽0～1年 まずは先輩の下で病院の環境・設備を覚え、第二種電気工事士などの基本資格の勉強もスタート

▽2～5年 第二種電気工事士の資格取得。作業の内容、流れを理解。

▽5～7年 第三種電気主任技術者を目指してスキルアップ！

▽7～10年 第三種電気主任技術者資格を取得し、責任者として業務を担います。

●資格取得のサポート充実！幅広くスキルアップを♪

★建物管理などの様々な業務と連携

将来的には消防設備、危険物、医療ガス設備、ビル管理などオールマイティーな知識を身につけることが可能です。

★資格取得においては受験費・受講費の負担など柔軟なサポートをしています！

求める人材

●経験不問

- ・ 何らかの資格をお持ちの方
- ・ 技術系（業界・職種不問）の勉強をしたことがある方
- ・ 安定して長く勤務したい方歓迎！

人物重視の採用です

長い歴史を持つ当院では、教育制度が充実。

職員を育ててきた実績も豊富にあります。

そのため採用は、面接での人物重視！

設備管理のお仕事が特に好きな方、歓迎！

●【あれば歓迎するスキル・資格】※必須ではありません。

- ★電気系の学部・学科を卒業した方
- ★第二種電気工事士
- ★危険物取扱者
- ★ボイラー技士

●定着率 96%！その理由は？

- ★同じ病院の職員・設備なので連携がスムーズ
- ★ベテランも多くチームワーク抜群
- ★転居を伴う転勤がなく、腰を据えて働ける
- ★外部業者に夜間対応を依頼し残業月 10h 以内で夜勤なし
など『病院の設備管理』ならではの働きやすさが長く働ける秘密です！